

ライフヒストリー

年齢	立場	ヒストリー・エピソード	満足度	振り返り
22	新入社員 (SE)	社会人生活スタート。 「情報技術を用いて、地域の医療・福祉・教育の発展に貢献したい」という信念の下、入社。 SEとして、県内民間企業様向けのシステム開発を行う事業部に配属。	○	プログラミングに苦戦し、また、希望の部に配属されなかったことにより、早くも社会人生活に絶望を感じるが、周りの先輩方の助けもあり、少しずつSEとして成長。
24	一般社員 (SE)	公共案件に携わるようになる。 自分のやりたかった事に少し近づく	○	官公庁や学校、特別支援校の案件などに携わる中で、間接的ではあるが、自分が目指していた福祉や教育と言った分野の仕事に少しずつ近づけていると実感し、初めてやりがいを感じるようになる。
25	一般社員 (SE/営業)	入社4年目で結婚。結婚後も激務の日々が続く。 SEから営業へ。 その後は、営業活動とシステム開発の両方を担当するようになる。	◎	先輩が体調を崩したこと、上司が大病を患ったことをきっかけに、仕事が人に依存することの危険性と、チームワークの重要性、心身共に健康であることの大切さを改めて実感する。 「脱属人化・チームワークの強化」が、自分のテーマに新たに加わる。
29	一般社員 (SE)	産休の後、1年1ヶ月の育児休暇を取得	◎	職場復帰が近づくにつれ、復帰後の仕事や子育ての事を思い、漠然とした不安に襲われる。
30	一般社員(営業事務)	職場復帰 時短勤務で職場に復帰。子供が隔週で体調を崩し、仕事も育児も思い通りに進まない日々。	○	周囲に迷惑をかけてしまっているという罪悪感もあり、家に仕事を持ち帰ったり、休日に出勤したりと、最初から無理な働き方をしてしまった。結果的に職場にも家族にも迷惑をかけてしまった。

30	一般社員(海外営業) 働き方改革	海外業務を担当する現在の部へ異動。 仕事も家庭もマネジメントが肝心という事に気が付き、自身の働き方を根本から見直す	◎	医療用パッケージ、海外対応等、初めての事ばかりではあったが、双子を育てる同じ部の先輩の影響もあり、自身の働き方を根本から見直す。職場でも家庭でも、マネジメント力とチームワークが肝であることを実感し、主人と共に工夫や改善を繰り返しながら、自分達なりの仕事・家事・育児のやり方を築き上げていく。
34	リーダー(海外営業) 昇格	リーダーに昇格。 より良いチーム作りを目指して、日々奮闘。	◎	自分がかつて設定したテーマ「脱属人化・チームワークの強化」を軸に、よりよいチームを作りたいという思いで昇格試験に挑戦、リーダーに昇格。
まとめ		これまでの経験を通し、仕事と家庭には共通するものがたくさんあることを実感しました。 職場ではチームワークが求められますが、家族という組織もまた一つのチームであり、どちらにおいても、マネジメント力とチームワークが肝であると私は考えます。 家庭を持つ女性が社会でどんどん活躍していく為に、仕事も家事も育児も、個々の仕事が個人に依存せず、メンバーがお互いに尊重し合い、同じ方向を向いて良い組織を作っていく事が大切だと思います。		